

# 団塊の世代の意識に関する調査

平成25年 3月

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

## 目 次

### 第1章 調査の目的及び方法等.

1. 調査の目的 .....	1
2. 調査対象者、調査事項、調査方法等.....	1
(1) 調査対象者.....	1
(2) 調査方法 .....	1
(3) 調査事項 .....	1
(4) 調査実施期間.....	1
(5) 標本抽出方法.....	1
(6) 標本数及び有効回収数.....	2
(7) 調査実施機関.....	2
(8) 企画分析委員会の設置と企画分析委員.....	2
3. 調査対象者の基本属性.....	3
(1) 性別 (F 1)、生年別 (F 2) 構成.....	3
(2) 性・生年別 (F 1・F 2) .....	3
(3) 配偶者の有無 (F 3) .....	3
(4) 性・配偶者の有無別 (F 1・F 3) .....	4
(5) 同居家族 (F 4) .....	4
(6) 親 (配偶者の親を含む) と同居したきっかけ (F 4 S Q 1) .....	4
(7) 子どもと同居したきっかけ (F 4 S Q 2) .....	5
(8) 子どもの有無と数 (F 5、F 5 S Q 1) .....	5
(9) 子どもの就学状況 (F 5 S Q 2) .....	5
(10) 同居している未婚の子ども (学校教育終了) の有無 (F 5 S Q 3 (1)) ....	5
(11) 経済的な支援をしている未婚の子ども (学校教育終了) の有無 (F 5 S Q 3 (2)) ....	6
(12) 同居している既婚の子ども (学校教育終了) の有無 (F 5 S Q 4 (1)) ....	6
(13) 経済的な支援をしている既婚の子ども (学校教育終了) の有無 (F 5 S Q 4 (2)) ....	6
(14) 最終学歴 (F 6) .....	6
4. 報告書を読む際の留意点.....	7

### 第2章 調査結果の概要.

1. 「団塊の世代」や高齢者のイメージに関する事項.....	9
(1) 「自分が団塊の世代である」ということ意識 (Q 7) .....	9
(2) 一般的な高齢者の年齢 (Q 8) .....	11
(3) 現在および5年後の生活上の重視点 (Q 9) .....	13
2. 経済状況に関する事項.....	20
(1) 現在の主な収入源 (Q10) .....	20

(2) 世帯年収 (Q11) .....	24
(3) 貯蓄額 (Q12) .....	31
(4) 負債額 (Q13) .....	39
(5) 貯蓄の目的 (Q14) .....	46
(6) 貯蓄の使途 (Q15) .....	55
(7) 自由にできるお金があった場合の使途 (Q16) .....	60
3. 就労に関する事項.....	74
(1) 現在と60歳時の就労の状況 (Q17) .....	74
(2) 職業 (Q18) .....	78
(3) 就業形態 (Q18SQ1) .....	84
(4) 従業員数 (Q18SQ2) .....	91
(5) 週平均労働時間 (Q18SQ3) .....	95
(6) 勤続年数 (Q18SQ4) .....	98
(7) 就労目的 (Q18SQ5) .....	101
(8) 定年退職の経験と年齢 (Q19) .....	117
(9) 現在の仕事と定年退職前の職と関連 (Q20) .....	123
(10) 就労希望年齢 (Q21) .....	127
(11) 就労時の重視点 (Q22) .....	132
4. 学習・社会参加に関する事項.....	139
(1) 学習・社会参加経験と意向 (Q23) .....	139
(2) 学習・社会参加の知識・経験 (Q24) .....	152
(3) 社会活動の参加意向 (Q25) .....	165
(4) 社会活動の参加状況 (Q26) .....	168
(5) 社会活動の参加頻度 (Q26SQ1) .....	175
(6) 社会活動の不参加理由 (Q26SQ2) .....	179
(7) 社会活動参加のきっかけ (Q27) .....	186
(8) 今後の社会活動への参加意向 (Q28) .....	195
5. 健康や介護に関する事項.....	203
(1) 健康状態 (Q29) .....	203
(2) 健康づくりのためにしていること (Q30) .....	206
(3) 健康づくりのために知りたい情報 (Q31) .....	216
(4) 介護保険制度の内容認知 (Q32) .....	219
(5) 両親の要介護の状況 (Q33) .....	233
(6) 両親(要介護者)の生活場所 (Q33SQ1) .....	236
(7) 両親の主な介護者 (Q33SQ2) .....	239
(8) 配偶者の要介護の状況 (Q34) .....	244

(9) 配偶者（要介護者）の生活場所（Q34SQ1）	247
(10) 配偶者の主な介護者（Q34SQ2）	248
(11) 要介護者になることへの不安（Q35）	249
(12) 要介護となった場合に希望する生活場所（Q36）	252
(13) 要介護となった場合に希望する介護者（Q37）	255
(14) 介護費用の見込み（Q38）	261
(15) 最期を迎える場所（Q39）	265
(16) 延命治療の希望（Q40）	268
6. 住居に関する事項	271
(1) 住居形態（Q41）	271
(2) 転居意向（Q42）	278
(3) 転居の際の重視点（Q42SQ1）	281
(4) 転居（意向）理由（Q42SQ2）	283
(5) 住み替えの際の現在（以前）の住居の状況（Q42SQ3）	285
(6) 希望する住居形態（Q42SQ4）	287
7. 日常生活に関する事項	290
(1) 生活満足度（Q43）	290
(2) 生きがいを感じる時（Q44）	295
(3) 日常生活での悩みやストレスの有無（Q45）	301
(4) 日常生活での悩みやストレスの内容（Q45SQ1）	305
(5) 子どもの援助（Q46）	311
(6) 人間関係の重視点（Q47）	313
(7) 配偶者と離別・死別した70歳以上の恋愛・結婚についての意識（Q48）	322
8. 行政への要望に関する事項	325
(1) 今後注力すべき高齢者に対する政策・支援（Q49）	325
(2) 今後の雇用の確保に関する政策についての意識（Q50）	331
(3) 今後の社会保障経費の使い方についての意識（Q51）	334
<b>第3章 集計結果</b>	
調査票と単純集計結果	337